

朝、6年生との最後の卒業式練習のため体育館へ向かった。1，2年生の廊下に差し掛かると、3年生の担任の先生が、何やら、1年生と2年生の教室を交互にのぞき込んでいる▼声をかけて聞いてみると、1年生には段ボール迷路の招待のお礼。2年生には子ども郵便局のお礼に、3年生で何かできないかを考え、「朝の読書の時間」を使って、絵本の読み聞かせをすることになり、今日、今がその時ということが分かった▼なるほど、教室をのぞいてみると、電子黒板に絵を映し、読み聞かせをしている3年生の姿があった。もし廊下を通らなければ、巡り合うことはなかった▼このようなことを日常の中でさりりとするとところがかっこいい。そういえば、朝1年生の先生が、「今日、読み聞かせだったよね。」と3年生の先生に言っていたことを思い出した▼今日までに、低学年部の先生方はコミュニケーションを取り、今日という日が決められたのであろう。それも素敵なことだと思った▼お昼からは、卒業式の最後の会場準備。4年生と5年生がくるくと動き回ってくれた。よく聞かれた言葉は、「手伝いましょうか〜」「何かすることないですか？」これもコミュニケーション▼先生方の最終準備では、だれがキャプテンで仕事を進めているのかよくわかった。これは、フォロワーシップ。素敵な子どもたちと先生方が明日総力を結集して6年生を送る。